

8 リテラシー教育の実績

8.1 リテラシー教育の実施

(1) 図書館活用法 * 半期2単位（駿河台：春学期，生田：秋学期，中野：秋学期，和泉：2006年より春学期・秋学期 に開講）

		2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
中央図書館	履修者数	107	43	57	50	73	67	36	66	57
	開講数	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	授業回数 ※1	14 (11)	14 (10)	12 (9)	14 (10)	15(11)	15(13)	15(11)	15(11)	14(10)
	担当講師数 ※2	14 (11)	13 (10)	13 (11)	13 (9)	14(10)	14(10)	15(12)	13(11)	13 (8)
和泉図書館	履修者数	302	262	231	253	244	240	315	331	295
	開講数	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	授業回数 ※1	56 (44)	56 (40)	52 (38)	56 (40)	60(44)	58(42)	56(40)	58(46)	56(36)
	担当講師数 ※2	22 (18)	25 (22)	27 (23)	24 (22)	24(22)	29(27)	27(25)	27(25)	29(23)
生田図書館	履修者数	56	42	30	36	26	36	29	27	76
	開講数	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	授業回数 ※1	14 (10)	13 (9)	14 (10)	14 (10)	15(10)	15(10)	15(10)	14(9)	14(6)
	担当講師数 ※2	10 (6)	9 (6)	10 (7)	9 (6)	9(6)	10(6)	9(6)	10(6)	12(6)
中野図書館	履修者数					11	10	16	32	4
	開講数					1	1	1	1	1
	授業回数 ※1					15 (10)	15(10)	14(10)	15(10)	14(9)
	担当講師数 ※2					8 (5)	8(5)	7(5)	8(5)	8
履修者総数		465	347	318	339	354	353	396	456	

※1 カッコ内の数字は職員が担当した回。ただし、教員とともに担当した回は除く。

※2 複数のキャンパスを担当した場合はそれぞれに計上。カッコ内の数字は職員。

(2) ゼミツアー * フリーツアー（すべての利用資格者対象）含む

		2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
中央図書館	回数	89	81	59	62	62	56	61	59	60
	履修者数	1,035	905	689	851	714	617	620	719	725
和泉図書館	回数	178	153	139	263	195	170	169	150	134
	履修者数	2,850	2,738	2,221	3,278	2,864	2,741	2,999	2,902	2,432
生田図書館	回数	33	31	28	38	25	21	18	13	23
	履修者数	237	202	163	184	167	218	211	132	261
中野図書館	回数					28	21	20	28	20
	履修者数					396	255	265	361	308

(3) 出前講義 * 「図書館活用法」を除く教室授業，図書館以外施設授業など

		2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
中央図書館	回数	ゼミツアーに含む								
	履修者数									
和泉図書館	回数	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	履修者数	65	0	0	0	0	0	0	0	0
生田図書館	回数	10	12	8	8	8	8	10	18	18
	履修者数	380	443	294	300	286	286	422	384	405
中野図書館	回数					3	2	2	3	3
	履修者数					22	30	40	50	71

(4) 各種講習会 * 情報・文献検索講習会, DB 講習会, テーマ別講習会, グループガイダンスなど

		2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
中央図書館	回数	22	28	26	19	19	20	18	20	4
	参加者数	264	269	296	221	196	222	190	107	9
和泉図書館	回数	10	35	45	59	51	40	22	19	8
	参加者数	114	486	283	397	260	384	291	147	101
生田図書館	回数	11	13	17	22	10	23	8	1	2
	参加者数	158	118	137	71	200	197	121	7	62
中野図書館	回数					17	23	10	4	4
	参加者数					80	68	84	11	9

(5) オリエンテーション * 新入生, 新任教員, 三年次, 留学生など

		2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
中央図書館	回数	8	9	6	8	8	13	12	10	7
	参加者数	1,548	1,501	1,076	1,404	1,132	970	893	1,148	1,278
和泉図書館	回数	14	13	15	12	8	8	7	11	13
	参加者数	5,725	5,864	5,486	5,232	4,987	5,196	5,677	5,093	7,881
生田図書館	回数	6	4	4	4	4	4	6	4	4
	参加者数	1,658	1,585	1,683	1,640	1,632	1,698	1,595	1,612	1,731
中野図書館	回数					6	5	5	7	8
	参加者数					890	627	665	784	889

(6) 見学・視察 * 各種団体, 個人, 学校など

		2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
中央図書館	回数 ※1	121	148	129	140	134	100	95	88	97
	参加者数	3,136	3,752	3,470	3,785	4,088	3,229	3,108	3,027	3,302
和泉図書館	回数 ※1	20	7	13	118		140	88	54	56
	参加者数	815	162 (303) ※2	491	3,502	2,099	3,791	2,134	2,829	2,158
生田図書館	回数 ※1	4	1	-	1		0	3	2	1
	参加者数	706	591	312	532	232	285	2,972 ※3	453	342
中野図書館	回数 ※1					43	31	13	3	7
	参加者数					2,083	1,638	3,089	2,625	2,718

※1 個人での見学は含まない

※2 カッコ内の数字は建物外からの概要説明のみ

※3 オープンキャンパスの参加者数を含む

《春学期》
駿河台キャンパス

[illegible]

和泉キャンパス

図書館活用法			コーディネーター	
			法学部	館長 資格
和泉キャンパス	2単位	専修科	本	1時間
1 授業の概要・到達目標				
1. 図書館の役割、施設、サービスを理解し、また、図書館サービスの意義を理解することにより、図書館を積極的かつ目的の定まる範囲に利用できるようになること。(図書館リテラシー) 2. 様々な情報、文庫、資料の種類や特徴を理解し、目的に応じて適切な方法で検索、入手、利用できるものになり、また、(情報リテラシー) 3. 入った情報、文庫、資料を適切に利用し、レポート、論文やプレゼンテーション資料などを作成できるようになること。(情報リテラシー)				
2 授業内容（日程・テーマ・担当者）				
4月 13日	インターネットリテラシー（講座の概要、成績評価方法等の説明）	法学部専任教授 鈴木 哲也 図書館職員 加・ 晶子		
4月 20日	文庫・信書の探し方 (1) 概説	図書館職員 吉田 千奈		
4月 27日	レポート・論文の作成方法	大学図書館講師 河 茂吉		
5月 11日	図書館と著作権	図書館職員 杉谷 美和		
5月 18日	探しの図書館利用法	商業産能教授 河川 美香		
6月 25日	万物の始まり	大学特別支援講師 鎌田 武吉		
7月 1日	文庫・信書の探し方 (2) 図書【演習】	図書館職員 杉 薫・小倉 さくら		
7月 8日	文庫・信書の探し方 (3) 雑誌論文【演習】	図書館職員 杉谷 美和・飯沢 貴子		
7月 15日	文庫・信書の探し方 (4) 雑誌論文【演習】	図書館職員 杉谷 美和・飯沢 貴子		
7月 22日	文庫・信書の探し方 (5) レッスンズ資料【演習】	図書館職員 平田 さくら・宮澤 順子		
7月 29日	文庫・信書の探し方 (6) 動画【演習】	図書館職員 小峰 穂一・吉田 千奈		
7月 6日	文庫・信書の探し方 (7) インターネット【演習】	図書館職員 藤田 賢・ メディア支援職員 井上 朋泰		
7月 13日	文庫・信書の探し方 (8) (1) ～ (7) のまとめ【演習】	図書館職員 坂・ 晶子・関川 順枝		
7月 20日	まとめた総合テスト	法学部専任教授 鈴木 哲也 図書館職員 加・ 晶子・関川 順枝		
3 履修上の注意				
教科に利用する図書館職員は上級メディア検索事務職員が、それぞれのウェブを分担し、上級・基礎（標準）演習が有償の範囲に組み込まれ、演習が上級に追加しパソコン操作は1人1台・2人1台・3人1台・4人1台・5人1台・6人1台・7人1台・8人1台・9人1台・10人1台・11人1台・12人1台・13人1台・14人1台・15人1台・16人1台・17人1台・18人1台・19人1台・20人1台・21人1台・22人1台・23人1台・24人1台・25人1台・26人1台・27人1台・28人1台・29人1台・30人1台・31人1台・32人1台・33人1台・34人1台・35人1台・36人1台・37人1台・38人1台・39人1台・40人1台・41人1台・42人1台・43人1台・44人1台・45人1台・46人1台・47人1台・48人1台・49人1台・50人1台・51人1台・52人1台・53人1台・54人1台・55人1台・56人1台・57人1台・58人1台・59人1台・60人1台・61人1台・62人1台・63人1台・64人1台・65人1台・66人1台・67人1台・68人1台・69人1台・70人1台・71人1台・72人1台・73人1台・74人1台・75人1台・76人1台・77人1台・78人1台・79人1台・80人1台・81人1台・82人1台・83人1台・84人1台・85人1台・86人1台・87人1台・88人1台・89人1台・90人1台・91人1台・92人1台・93人1台・94人1台・95人1台・96人1台・97人1台・98人1台・99人1台・100人1台・101人1台・102人1台・103人1台・104人1台・105人1台・106人1台・107人1台・108人1台・109人1台・110人1台・111人1台・112人1台・113人1台・114人1台・115人1台・116人1台・117人1台・118人1台・119人1台・120人1台・121人1台・122人1台・123人1台・124人1台・125人1台・126人1台・127人1台・128人1台・129人1台・130人1台・131人1台・132人1台・133人1台・134人1台・135人1台・136人1台・137人1台・138人1台・139人1台・140人1台・141人1台・142人1台・143人1台・144人1台・145人1台・146人1台・147人1台・148人1台・149人1台・150人1台・151人1台・152人1台・153人1台・154人1台・155人1台・156人1台・157人1台・158人1台・159人1台・160人1台・161人1台・162人1台・163人1台・164人1台・165人1台・166人1台・167人1台・168人1台・169人1台・170人1台・171人1台・172人1台・173人1台・174人1台・175人1台・176人1台・177人1台・178人1台・179人1台・180人1台・181人1台・182人1台・183人1台・184人1台・185人1台・186人1台・187人1台・188人1台・189人1台・190人1台・191人1台・192人1台・193人1台・194人1台・195人1台・196人1台・197人1台・198人1台・199人1台・200人1台・201人1台・202人1台・203人1台・204人1台・205人1台・206人1台・207人1台・208人1台・209人1台・210人1台・211人1台・212人1台・213人1台・214人1台・215人1台・216人1台・217人1台・218人1台・219人1台・220人1台・221人1台・222人1台・223人1台・224人1台・225人1台・226人1台・227人1台・228人1台・229人1台・230人1台・231人1台・232人1台・233人1台・234人1台・235人1台・236人1台・237人1台・238人1台・239人1台・240人1台・241人1台・242人1台・243人1台・244人1台・245人1台・246人1台・247人1台・248人1台・249人1台・250人1台・251人1台・252人1台・253人1台・254人1台・255人1台・256人1台・257人1台・258人1台・259人1台・260人1台・261人1台・262人1台・263人1台・264人1台・265人1台・266人1台・267人1台・268人1台・269人1台・270人1台・271人1台・272人1台・273人1台・274人1台・275人1台・276人1台・277人1台・278人1台・279人1台・280人1台・281人1台・282人1台・283人1台・284人1台・285人1台・286人1台・287人1台・288人1台・289人1台・290人1台・291人1台・292人1台・293人1台・294人1台・295人1台・296人1台・297人1台・298人1台・299人1台・300人1台・301人1台・302人1台・303人1台・304人1台・305人1台・306人1台・307人1台・308人1台・309人1台・310人1台・311人1台・312人1台・313人1台・314人1台・315人1台・316人1台・317人1台・318人1台・319人1台・320人1台・321人1台・322人1台・323人1台・324人1台・325人1台・326人1台・327人1台・328人1台・329人1台・330人1台・331人1台・332人1台・333人1台・334人1台・335人1台・336人1台・337人1台・338人1台・339人1台・340人1台・341人1台・342人1台・343人1台・344人1台・345人1台・346人1台・347人1台・348人1台・349人1台・350人1台・351人1台・352人1台・353人1台・354人1台・355人1台・356人1台・357人1台・358人1台・359人1台・360人1台・361人1台・362人1台・363人1台・364人1台・365人1台・366人1台・367人1台・368人1台・369人1台・370人1台・371人1台・372人1台・373人1台・374人1台・375人1台・376人1台・377人1台・378人1台・379人1台・380人1台・381人1台・382人1台・383人1台・384人1台・385人1台・386人1台・387人1台・388人1台・389人1台・390人1台・391人1台・392人1台・393人1台・394人1台・395人1台・396人1台・397人1台・398人1台・399人1台・400人1台・401人1台・402人1台・403人1台・404人1台・405人1台・406人1台・407人1台・408人1台・				

図書活用用法		コーディネーター	
		法学部 鈴木 哲也	文芸部 木下 2 階南
和泉キャンパス		2 単位	春学期
1	授業の概要・到達目標		
1. 図書館の蔵書、施設、サービスを理解し、また、図書や読書の意義を理解する点により、図書館を積極的に「目的に応じた適切な」利用できるようになります。【図書館リソース】 2. 図書の種類、文獻、資料の種類や特徴を理解し、「目的に応じた適切な方法で検索、入手、活用できるように」なります。【活用リソース】 3. 入会し、借書、文獻、資料を適切に利用し、レポート、論文やプレゼンテーション資料などを作成できるようにします。【活用リソース】			
2	授業内容（日次・テーマ・担当者）		
1	4月13日	文獻・情報の探し方 (1) 講義の概要、成績評価方法等の説明 図書館内での招待	法学部専任教授 鈴木 哲也 図書館員 奥村 直子
2	4月20日	文獻・情報の探し方 (1) 41 検索	図書館職員 小野 聡
3	4月27日	レポート・論文の作成方法	大学院専任講師 河 原寿
4	5月11日	図書館サービス概観	図書館職員 平田 さくら
5	5月18日	図書の活用活用法	法学部准教授 藤川 了希
6	5月25日	読書の楽しみ	大学院専任講師 河 原寿
7	6月1日	文獻・情報の探し方 (2) 図書館【演習】	図書館職員 菊澤 定一、松本 康子
8	6月8日	文獻・情報の探し方 (3) 邦語論文【演習】	図書館職員 奥村 直子、櫻井 亮理
9	6月15日	文獻・情報の探し方 (4) 邦語論文【演習】	図書館職員 奥村 直子、櫻井 亮理
10	6月22日	文獻・情報の探し方 (5) レポート・論文資料【演習】	図書館職員 松原 理恵・久松 直子
11	6月29日	文獻・情報の探し方 (6) 演習【演習】	図書館職員 榊田 賢一、角本 三郎
12	7月6日	文獻・情報の探し方 (7) インターネット【演習】	図書館職員 榊田 賢一、角本 三郎
13	7月13日	文獻・情報の探し方 (8) (1) ～ (7) のまとめ【演習】	図書館職員 豊澤 朝子・角本 理恵
14	7月20日	まとめと総合テスト	法学部専任教授 鈴木 哲也 図書館職員 豊澤 朝子・角本 理恵
3	履修上の注意		
履修上の専門的知識は、おおむね初級レベル分組により、講義（履修）と読書を有機的に組み合わせた、演習でさらに専門的な知識を身につける。免状修習等を含む。なお、この授業は、借書証等本部が実施するRIB利用講習会に併せて受講することとされている。			
4	準履修予（予習・復習等）の内容		
授業内で案内される資料を用いて復習すること（借書証・図書館カード・メールで依頼されるものもある）			
5	教科書		
教科書として図書館蔵書が充当し、上下			
6	参考書		
大野英典編『大図形図解』(1) 図形図解の基礎から大図形図解の応用まで (2006)、日本図形図解協会、ISBN7013029405091 大野英典編『大図形図解』(2) 図形図解の応用から大図形図解の応用まで (2006)、日本図形図解協会、ISBN7013029405110 大野英典編『大図形図解』(3) 図形図解の応用から大図形図解の応用まで (2006)、日本図形図解協会、ISBN7013029405127 大野英典編『大図形図解』(4) 図形図解の応用から大図形図解の応用まで (2006)、日本図形図解協会、ISBN7013029405134 大野英典編『大図形図解』(5) 図形図解の応用から大図形図解の応用まで (2006)、日本図形図解協会、ISBN7013029405141 大野英典編『大図形図解』(6) 図形図解の応用から大図形図解の応用まで (2006)、日本図形図解協会、ISBN7013029405158 大野英典編『大図形図解』(7) 図形図解の応用から大図形図解の応用まで (2006)、日本図形図解協会、ISBN7013029405165 大野英典編『大図形図解』(8) 図形図解の応用から大図形図解の応用まで (2006)、日本図形図解協会、ISBN7013029405172 大野英典編『大図形図解』(9) 図形図解の応用から大図形図解の応用まで (2006)、日本図形図解協会、ISBN7013029405189 大野英典編『大図形図解』(10) 図形図解の応用から大図形図解の応用まで (2006)、日本図形図解協会、ISBN7013029405196 大野英典編『大図形図解』(11) 図形図解の応用から大図形図解の応用まで (2006)、日本図形図解協会、ISBN7013029405203 大野英典編『大図形図解』(12) 図形図解の応用から大図形図解の応用まで (2006)、日本図形図解協会、ISBN7013029405210 大野英典編『大図形図解』(13) 図形図解の応用から大図形図解の応用まで (2006)、日本図形図解協会、ISBN7013029405227 大野英典編『大図形図解』(14) 図形図解の応用から大図形図解の応用まで (2006)、日本図形図解協会、ISBN7013029405234 大野英典編『大図形図解』(15) 図形図解の応用から大図形図解の応用まで (2006)、日本図形図解協会、ISBN7013029405241 大野英典編『大図形図解』(16) 図形図解の応用から大図形図解の応用まで (2006)、日本図形図解協会、ISBN7013029405258 大野英典編『大図形図解』(17) 図形図解の応用から大図形図解の応用まで (2006)、日本図形図解協会、ISBN7013029405265 大野英典編『大図形図解』(18) 図形図解の応用から大図形図解の応用まで (2006)、日本図形図解協会、ISBN7013029405272 大野英典編『大図形図解』(19) 図形図解の応用から大図形図解の応用まで (2006)、日本図形図解協会、ISBN7013029405289 大野英典編『大図形図解』(20) 図形図解の応用から大図形図解の応用まで (2006)、日本図形図解協会、ISBN7013029405296 大野英典編『大図形図解』(21) 図形図解の応用から大図形図解の応用まで (2006)、日本図形図解協会、ISBN7013029405303 大野英典編『大図形図解』(22) 図形図解の応用から大図形図解の応用まで (2006)、日本図形図解協会、ISBN7013029405310 大野英典編『大図形図解』(23) 図形図解の応用から大図形図解の応用まで (2006)、日本図形図解協会、ISBN7013029405327 大野英典編『大図形図解』(24) 図形図解の応用から大図形図解の応用まで (2006)、日本図形図解協会、ISBN7013029405334 大野英典編『大図形図解』(25) 図形図解の応用から大図形図解の応用まで (2006)、日本図形図解協会、ISBN7013029405341 大野英典編『大図形図解』(26) 図形図解の応用から大図形図解の応用まで (2006)、日本図形図解協会、ISBN7013029405358 大野英典編『大図形図解』(27) 図形図解の応用から大図形図解の応用まで (2006)、日本図形図解協会、ISBN7013029405365 大野英典編『大図形図解』(28) 図形図解の応用から大図形図解の応用まで (2006)、日本図形図解協会、ISBN7013029405372 大野英典編『大図形図解』(29) 図形図解の応用から大図形図解の応用まで (2006)、日本図形図解協会、ISBN7013029405389 大野英典編『大図形図解』(30) 図形図解の応用から大図形図解の応用まで (2006)、日本図形図解協会、ISBN7013029405396 大野英典編『大図形図解』(31) 図形図解の応用から大図形図解の応用まで (2006)、日本図形図解協会、ISBN7013029405403 大野英典編『大図形図解』(32) 図形図解の応用から大図形図解の応用まで (2006)、日本図形図解協会、ISBN7013029405410 大野英典編『大図形図解』(33) 図形図解の応用から大図形図解の応用まで (2006)、日本図形図解協会、ISBN7013029405427 大野英典編『大図形図解』(34) 図形図解の応用から大図形図解の応用まで (2006)、日本図形図解協会、ISBN7013029405434 大野英典編『大図形図解』(35) 図形図解の応用から大図形図解の応用まで (2006)、日本図形図解協会、ISBN7013029405441 大野英典編『大図形図解』(36) 図形図解の応用から大図形図解の応用まで (2006)、日本図形図解協会、ISBN7013029405458 大野英典編『大図形図解』(37) 図形図解の応用から大図形図解の応用まで (2006)、日本図形図解協会、ISBN7013029405465 大野英典編『大図形図解』(38) 図形図解の応用から大図形図解の応用まで (2006)、日本図形図解協会、ISBN7013029405472			

《秋学期》
和泉キャンパス

圖書活用方法			コーディネーター	
			志学部・山梨 2	
和泉キャンパス		2 単位	秋学期	月 1 時限
1 授業の概要・到達目標				
① 図書館の役割・施設、サービスと理解し、② 図書をデータベースで検索し、③ 図書を必要の形で利用し、④ 図書の利用について適切な知識や技術を理解し、⑤ 目的に応じて適切な方法と検索、入手、利用できるようになり、⑥ ④⑤⑥を踏まえて、図書の資料を適切に利用し、レポート、論文やプレゼンテーション資料などを作成できるようにする。(7 段階をクリア)				
2 授業内実施 (目標・テーマ・担当)				
1	9 月 25 日	インストラクション (講義の概要、成績評価方法等の説明) 大学図書館の役割・施設	法学部兼任 佐伯 直貴・津 国書館員 佐々木 晶子	
2	10 月 2 日	文庫・情報学の歴史 (1) 書籍編	国書館員 朝岡 悠一	
3	10 月 16 日	レポート・論文の作成方法	法学部兼任 佐伯 直貴・高 国書館員 平田 ゆき子	
4	10 月 23 日	国書館・書庫概	国書館員 平田 ゆき子	
5	10 月 30 日	本の情報学活用	法学部兼任 佐伯 直貴・津 国書館員 佐々木 晶子	
6	11 月 6 日	書物・棚と	政治経済学部兼任 佐藤 川州・哲史	
7	11 月 13 日	文庫・情報学の歴史 (2) 国書【読書】	国書館員 佐藤 雄子・櫻井 寛理子	
8	11 月 20 日	文庫・情報学の歴史 (3) 雑誌論文【読書】	国書館員 佐藤 雄子・櫻井 寛理子	
9	11 月 27 日	文庫・情報学の歴史 (4) 雑誌論文【読書】	国書館員 佐藤 雄子・櫻井 寛理子	
10	12 月 4 日	文庫・情報学の歴史 (5) フォルムと資料【読書】	国書館員 佐藤 雄子・佐藤 直子	
11	12 月 11 日	文庫・情報学の歴史 (6) 新聞【読書】	国書館員 坪田 寛一・角田 二郎	
12	12 月 18 日	文庫・情報学の歴史 (7) インターネット【読書】	国書館員 坪田 寛一・角田 二郎	
13	1 月 15 日	文庫・情報学の歴史 (8) (1)～(7)のまとめ【読書】	国書館員 津島 領子・斎藤 理恵	
14	1 月 22 日	まとめと総合テスト	法学部兼任 佐伯 直貴・津 国書館員 津島 領子・名取 理恵	
3 履修上の注意				
履修上の注意は国書館員が、それぞれテーマを分担し、講義(概論)と演習を有機的に組み合わせ、演習では書籍・雑誌・新聞・資料(データベース)を効果的に活用し、本館・他館・学外機関・学外データベース等を利用しながら、情報活用能力を育成することを目的として実施する。				
4 準備学習(予習・復習等)の内容				
国書館員が担当する授業に用いる資料を、本館(蔵書)又は国書館、インターネット上で公開しているものがある。				
教材				
教科書・文庫館蔵資料を配付します。				
6 参考資料				
日本図書館協会図書館利用に関する調査報告書「学生等の利用に関する調査結果」(平成26年、日本図書館協会) http://www.jalib.or.jp/2014/03/201403060001 全国大学図書館利用に関する調査報告書「平成26年度調査結果」(平成27年、日本図書館協会) http://www.jalib.or.jp/2015/03/201503060001 調査報告書「平成27年度調査結果」(平成28年、日本図書館協会) http://www.jalib.or.jp/2016/03/201603060001 調査報告書「平成28年度調査結果」(平成29年、日本図書館協会) http://www.jalib.or.jp/2017/03/201703060001 平成26年度調査報告書「平成26年度調査結果」(平成27年、日本図書館協会) http://www.jalib.or.jp/2014/03/201403060001 平成27年度調査報告書「平成27年度調査結果」(平成28年、日本図書館協会) http://www.jalib.or.jp/2015/03/201503060001 平成28年度調査報告書「平成28年度調査結果」(平成29年、日本図書館協会) http://www.jalib.or.jp/2016/03/201603060001 平成29年度調査報告書「平成29年度調査結果」(平成30年、日本図書館協会) http://www.jalib.or.jp/2017/03/201703060001				
7 成績評価の方法				
授業参加状況(出席状況)・課題(レポート)・試験(筆記)・発表(プレゼン)の割合を明示する。				
授業参加状況(出席状況)・課題(レポート)・試験(筆記)・発表(プレゼン)の割合を明示する。				
その他				

生田キャンパス

[illegible][illegible]

中野キャンパス

[illegible]